慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	霜野壽亮 略歴・著作目録
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2010
Jtitle	慶応義塾大学大学院社会学研究科紀要 : 社会学心理学教育学 : 人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.69 (2010.) ,p.157- 159
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	2009年度定年退職者略歴・著作目録一覧
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069 57X-00000069-0157

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2009年度定年退職者略歴・著作目録一覧

霜野壽亮　略歴・著作目録

［学歴］

1967年3月　慶應義塾大学法学部政治学科卒業
1969年3月　慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
1972年3月　慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学
1988年2月　法学博士（慶應義塾大学）

［職歴］

1969年4月　慶應義塾大学法学部助手
1972年4月　慶應義塾大学法学部専任講師
1978年4月　慶應義塾大学法学部助教授
1988年4月　慶應義塾大学法学部教授
1989年4月　慶應義塾大学大学院法学研究科委員
1989年4月　慶應義塾大学大学院社会学研究科委員
2000年9月～2001年1月　慶應義塾大学通信教育部副部長
2001年1月～2001年9月　慶應義塾大学通信教育部長

［著作目録］

【単著】

1. 『政治権力研究の理論的課題』慶應通信（慶應義塾大学法学研究会叢書），1991年。

【共著】

1. 『コミュニケーション行動の理論―インターディシプリナリー・アプローチ』慶應通信，1972年。
2. 『社会学的機能主義再考―文化と価値の理論をめざして』啓文社，1980年。
3. 『社会学―現代社会学の課題』勁草書房，1984年。
4. 『現代の社会変動―世界のなかの日本社会』慶應通信，1992年。
5. 『社会学入門』弘文堂，1996年。

【共訳】

1. 『学際研究―社会科学のフロンティア』（M・シェリフ，C・W・シェリフ編，南博監訳），鹿島研究所出版会，1971年。
2. 『社会調査方法史』(G・イーストホープ著，川合隆男ほか監訳）慶應通信，1982年。

【論文】

1. 「権力概念の検討」『法学研究』（慶應義塾大学），第43巻第6号，1970年。
2. 「勢力測定の諸方法」『法学研究』（慶應義塾大学），第47巻第4号，第47巻第5号，1974年。
3. 「政治権力の測定について」『法学研究』（慶應義塾大学），第47巻第9号，1974年。
4. 「政治学の社会的有意性に関する一覚え書き」『新聞研究所年報』（慶應義塾大学新聞研究所），第4号，1975年。
5. 「高田保馬の勢力理論」『法学研究』（慶應義塾大学），第51巻第3号，1978年。
6. 「正統性概念に関する一考察」『法学研究』（慶應義塾大学），第53巻第9号，1980年。
7. 「ニクラス・ルーマンの権力概念について」『慶應義塾創立125年記念論文集　法学部政治学関係』慶應義塾大学法学部，1983年。
8. 「社会学における秩序と権力の問題」『法学研究』（慶應義塾大学），第59巻第4号，1986年。
9. 「政治学における秩序と権力の問題」『法学研究』（慶應義塾大学），第59巻第11号，1986年。
10. 「権力概念の理論的規定をめざして」『法学研究』（慶應義塾大学），第61巻第1号，1988年。
11. 「権力の因果性に関する一考察」『法学研究』（慶應義塾大学），第64巻第5号，1991年。
12. 「権力と強制力」『法学研究』（慶應義塾大学），第65巻第1号，1992年。
13. 「間主観性についての一考察」『法学研究』（慶應義塾大学），第68巻第9号，1995年。
14. 「権力概念と間主観性概念との接合を求めて」『慶應義塾大学法学部政治学科開設百年記念論文集　政治・社会理論のフロンティア』慶應義塾大学出版会，1998年。
15. 「相互理解についての一考察」『法学研究』（慶應義塾大学），第77巻第1号，2004年。

【書評】

1. 「ウインドルシャム卿著『コミュニケーションと政治権力』」『法学研究』（慶應義塾大学），第43巻第12号，1970年。
2. 「W・ガムソン著『権力と不満』」『法学研究』（慶應義塾大学），第44巻第11号，1971年。
3. 「M・R・デービス，V・A・ルイス著『政治体系の諸モデル』」『法学研究』（慶應義塾大学），第45巻第8号，1972年。
4. 「H・アーレント著『暴力について』（高野フミ訳）」『新聞研究所年報』（慶應義塾大学新聞研究所），第1号，1973年。
5. 「A・S・マクファーランド著『多元主義的体系における権力と指導性』」『法学研究』（慶應義塾大学），第46巻第12号，1973年。
6. 「P・M・ブラウ著『交換と権力』（間場寿一ほか訳）」『法学研究』（慶應義塾大学），第47巻第6号，1974年。
7. 「瀬在良男著『行動論的価値論の研究』」『法学研究』（慶應義塾大学），第49巻第4号，1976年。
8. 「H・エクシュタイン，T・R・ガー著『権威の類型』」『法学研究』（慶應義塾大学），第52巻第6号，1979年。
9. 「P・エケ著『社会的交換理論』（小川浩一訳）」『法学研究』（慶應義塾大学），第53巻第8号，1980年。
10. 「J・C・コンドン著，斎藤美津子編『何のための異文化間コミュニケーションか』」『法学研究』（慶應義塾大学），第54巻第9号，1981年。

11. 「宇野善康ほか著『国際摩擦のメカニズム―異文化屈折理論をめぐって』」『法学研究』（慶應義塾大学），第56巻第9号，1983年。
12. 「K・ライター著『エスノメソドロジーとは何か』（高山眞知子訳）」『法学研究』（慶　　應義塾大学），第61巻第11号，1988年。
13. 「藤田弘夫著『都市と権力』」『法学研究』（慶應義塾大学），第65巻第6号，1992年。

藤田弘夫　略歴・著作目録

2009（平成21）年10月14日 永眠（享年62）
出生地　神戸市東灘区住吉町唐松
現住所　神奈川県大和市つきみ野

［生年月日］
1947（昭和22）年9月7日 生

［学歴］
1960年3月　神戸市東灘区住吉小学校卒業
1963年3月　神戸市東灘区住吉中学校卒業
1966年3月　兵庫県私立神港高等学校卒業
1967年4月　慶應義塾大学文学部入学
1971年3月　慶應義塾大学文学部史学科西洋史学専攻卒業
1971年4月　慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻　修士課程入学
1973年4月　慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻　博士課程入学
1976年3月　慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻　博士課程所定単位取得退学
1976年4月　慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻　研究生
1977年3月　慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻　研究生修了
1983年3月　社会学博士（慶應義塾大学）学位取得

［職歴］
11978年4月　慶應義塾高等学校教諭（1982年3月まで）
1982年4月　慶應義塾大学医学部助手
1983年4月　慶應義塾大学文学部兼坦
1983年4月　福澤研究センター研究員（2009年9月まで）
1984年4月　慶應義塾大学医学部専任講師
1987年4月　慶應義塾大学医学部助教授
1992年4月　ケンブリッジ大学社会・政治科学部客員研究員（1993年3月まで）
1994年4月　慶應義塾大学医学部教授